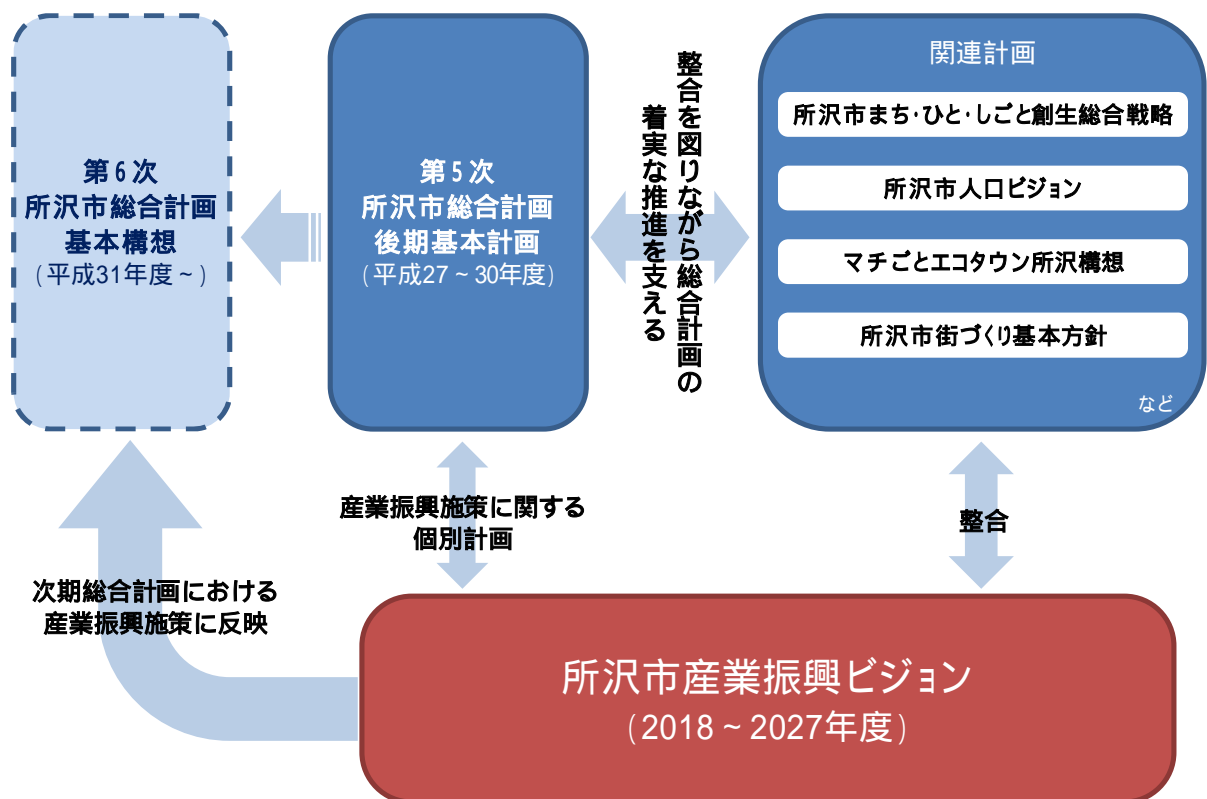


1 - 1 産業振興ビジョンの位置づけ

本ビジョンは、本市の最上位計画である「第5次所沢市総合計画 後期基本計画」における産業・経済に係るまちづくりの目標（資源・特性を生かし産業の活性化やにぎわいの創出を進めます）の実現に向けた、産業振興施策に関する個別計画として策定するものです。

また、本ビジョンに掲げる方針や施策の方向性については、「所沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（計画期間：平成27年度～平成31年度）をはじめとする関連計画に定める施策方針や重点プロジェクトとの整合を図るとともに、平成31年度にスタートする「第6次所沢市総合計画」の基本構想及び前期基本計画にも反映させるなど、上位・関連計画との整合を十分に図ることとします。

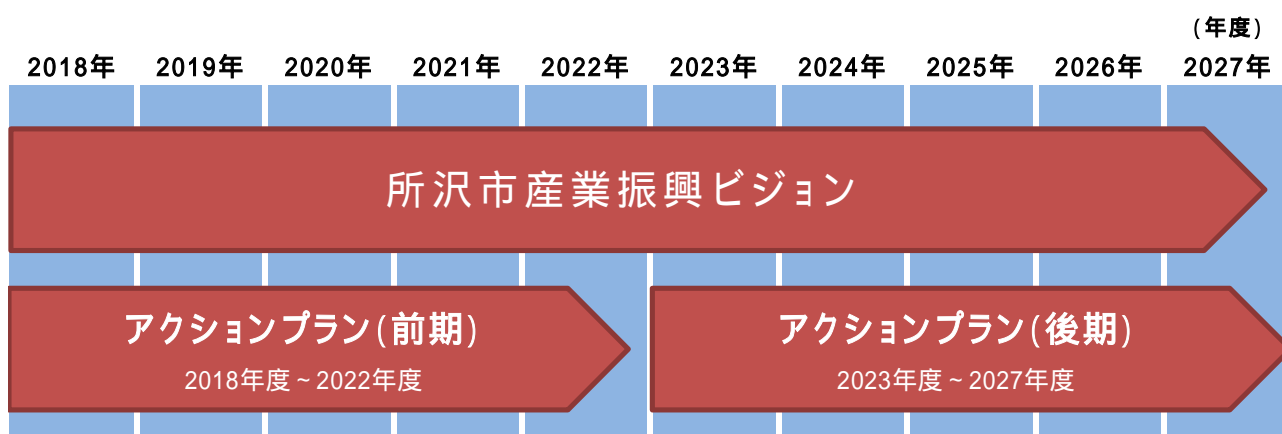


1 - 2 産業振興ビジョンの計画期間

本ビジョンは、2018年度から2027年度までの10年間を計画期間として、本市の産業振興における将来像や基本方針、進むべき方向性を示すものです。

また、施策を具体的に展開するアクションプランについては、前期5年間（2018～2022年度）、後期5年間（2023～2027年度）に分けて策定します。

なお、本市を取り巻く社会経済情勢の変動に的確に対応するため、ビジョンの計画期間中は適宜、計画内容の点検・評価を行うとともに、必要に応じて見直しを行います。



1 - 3 産業振興ビジョンの策定に係る基本的な考え方

本ビジョンの策定にあたっては、学識経験者や産業関係団体、公募市民で構成する「所沢市産業振興ビジョン策定委員会」を設置し、本市の地域産業の強みや課題、目指すべき方向性等について大所高所からの意見・知見を得ながらとりまとめを行いました。

また、できるだけ多くの市内事業者や市民の声を反映することを基本的な考え方とし、市内事業所等に対するアンケート調査や、各業界団体へのヒアリング、懇談会、パブリックコメント等を通じて、幅広い意見を聴取しました。

